

プラネタリウム館 16mドーム 200席

一般投影 (開始時刻) 投影時間 約45分間

火～金	(団体の予約に応じて)				16:00
土・日・祝日・春休み	10:30	11:30	13:30	14:30	16:00

※ 春休み…市立学校春休み期間(3/25～4/7)

○ 投影中の入館、館内での飲食はできません。

○ 団体でご利用の場合は事前にお問い合わせください。

プラネくんとおそぼう! 幼児～低学年向けの投影

☆ 3/26 (日)

「ハヤブサとちいさな星におでかけ」

① 10:30～11:15 ② 11:30～12:15

☆ 5/5 (こどもの日)

プラネくんが星空を案内するよ!

① 10:30～11:15 ② 11:30～12:15

* こどもの日は中学生以下無料でご利用いただけます。



天文台 41cm反射望遠鏡 他

* 昼間はプラネタリウム投影開始時刻の20分前からご案内します。

星を見る会 19:30～21:00 晴天時

3/3(金)…三日月、土星

3/17(金)…冬から春にかけての星めぐり

4/7(金)…月、土星

4/21(金)…土星、春の星雲・星団

5/5(金)…月、土星

5/19(金)…火星、木星、土星

現代天文学への招待 30円

東北大学と連携し、最先端の研究成果をわかりやすく紹介します。



「宇宙のダークサイド」

暗黒物質と暗黒エネルギー

講師: 東北大学理学部 高田 昌広 氏

3/4(土) 13:00～15:00

ベガ号による星を見る会 無料

天文車「ベガ号」の口径20cm望遠鏡で観望します。

3/10(金)、5/26(金) 勾当台公園にて

5/2(火) 泉ヶ岳大駐車場にて

各日 19:00～21:00 晴天時のみ実施

* 直接会場までお越しください

目印はこの
ベガ号です



★案内図



JR仙台駅西口バスプール9番より、市営バス「青葉
通経由 動物公園循環」「宮教大」「青葉台」「成田山」
に乗り、「大町西公園前」下車、徒歩3分。

* 若干の駐車が可能

★観覧料

	プラネタリウム	展示室・観望会
一般・大学生	300円(250円)	30円(20円)
高校生	200円(160円)	
小中学生・幼児	100円(80円)	

○()内の金額は30名以上の団体料金

○次のパスポートの対象施設

(どこでもパスポート・A Z 9パスポート
大崎ゆめっこパスポート・ゆうゆうパスポート
ジュニアパスポート・フリーパスポート)

★休館日など

3月	4月	5月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
* * * 1 2 3 4	* * * * * * 1	* 1 2 3 4 5 6
休館日 5 6 7 8 9 10 11	2 3 4 5 6 7 8	7 8 9 10 11 12 13
プラネタリウム 12 13 14 15 16 17 18	9 10 11 12 13 14 15	14 15 16 17 18 19 20
のみ休み 19 20 21 22 23 24 25	16 17 18 19 20 21 22	21 22 23 24 25 26 27
26 27 28 29 30 31 *	23 24 25 26 27 28 29	28 29 30 31 * * *

訂正 休館日 20日～27日

仙台市天文台 〒980-0823 仙台市青葉区桜ヶ岡公園1-1 北緯38°15'33" 東経140°51'44"

Tel...022-222-6694 E-mail...voice@astro.sendai-c.ed.jp

Fax...022-216-4464 URL...http://www.astro.sendai-c.ed.jp

Planetarium

プラネタリウム

No.149 2006 春

「プレセペ星団と土星」

撮影地: 仙台市青葉区愛子

仙台市天文台

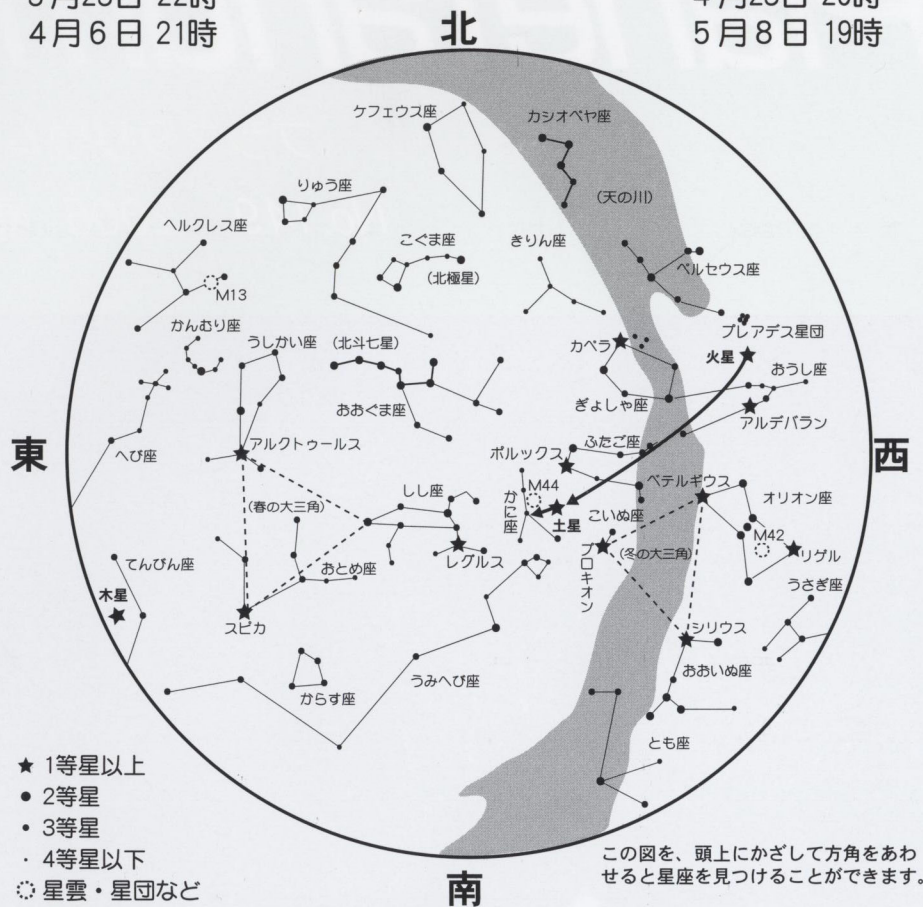
Sendai Astronomical Observatory

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

春の星空

3月23日 22時
4月6日 21時

4月23日 20時
5月8日 19時



- ★ 1等星以上
- 2等星
- 3等星
- ・ 4等星以下
- 星雲・星団など

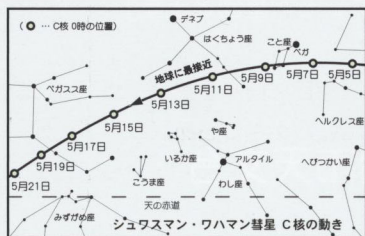
この図を、頭上にかざして方角をあわせると星座を見つけることができます。

3月から5月に見られる主な天文現象

3月	土星が宵の空で見頃	5月	木星が見ごろ
3/21(火)	春分	5/6(土)	みずがめ座η流星群が極大
3/29(水)	●新月	5/12(金)	ジュワスマン・ワハマン第3周期彗星が大接近
4/22(土)	こて座流星群が極大	5/23(火)	うしかい座α流星群に注目
4/28(金)	●新月	5/27(土)	●新月

～ジュワスマン・ワハマン第3周期彗星～

およそ5.4年周期でめぐる彗星が大接近し、肉眼彗星になるのではないかと期待されている。分裂した核のうち、いちばん明るくしゃかりしているのがC核で地球まで約1,200万kmまで近づき、3等級の明るさになると見込まれている。1日に7°という速さで移動していくので、毎晩違ったところに姿を見せるようになる。この彗星に関連して、5月22日夜ふけから23日の未明にかけて、流星群の出現もあるかもしれない。



☆ プラネタリウム投影案内 ☆

☆ 一般投影

『気ままな星空散歩』

3/1(水)～3/21(火)

普段は投影時間の半分は、決まったテーマに沿ったお話となりますが、今月はちょっと違います。

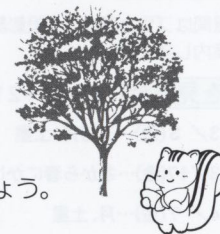
総勢9人の解説員によるオリジナルトークをお楽しみいただきます。各回の投影を担当する職員(1人)により、異なる演出が楽しめます。

『THE SUN ～母なる星～』

3/25(土)～5/31(水)

「ねえ、太陽はほくにもエネルギーをくれるの？」
「もちろんじゃ。太陽は、みんなに平等じゃ。」

りすのこどもがおじいさんの木から聞いたのは、地球に命をもたらし、すべての生命の源である太陽の話でした。太陽の恵みを感じ、科学の目がとらえた太陽の姿を見てみましょう。



～★～ 手話と字幕付きのプラネタリウム ～★～

『四季の星空 & THE SUN ～母なる星～』

春、夏、秋、冬・・・季節とともに星空はゆっくりと移り変わっていきます。素敵な自然界のカレンダーをプラネタリウムで体験してみませんか？

星空のご案内のあとは、「THE SUN～母なる星～」をお楽しみください。

上記投影期間の 毎週土曜日 ①10:30～ ②11:30～ のプラネタリウムには手話と字幕がつきます。

* どなたでもご覧になれます。

表紙の天体

にぎやかな冬の星々が西に傾き始めると、南の空の高い所にしし座の1等星レグルスを見つけることができる。そして、西側のふたご座との間に何もなさそうに見えるけれど、実は肉眼でも微かに見える有名な天体が潜んでいる。かに座のプレセペ星団がそれだ。

宇宙に興味を持ち始めた頃、星空観察は決まってお墓の中。かに座の中にその天体を眼で確かめながらあまり良い気分になれなかった。そう、昔、お隣の中国では“青白い人魂のようだ”と見ていた。そんな天体のそばに天界のピエロ・土星が輝いている。

(写真・文 小石川 正弘)